

授業科目名・形態	法学(日本国憲法) 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	渡部 高明	実務経験の有無	無	開講期	1～2年前期

【授業の主題】

本講では、法学入門と日本国憲法について講義しますが、日本国憲法に重点を置きます。

法学入門では、法とは何か、同じ社会規範である道徳とはどこが違うか、法の適用、法源、法の目的、法の解釈などの法学についての基本を内容とします。

日本国憲法では、私たちの人権はどのように保護されているか、人権の種類や内容を理解し、国民を主権者とし、国民みんなが人間として健康で文化的な最低限度の生活ができるように、そのために三権分立制度や地方自治制度をおき、平和主義を貫いていることを理解します。そして、その根底には、「すべて国民は、個人として尊重される。」(憲13条)という、「人間の尊厳」、「個人の尊重」があることを理解し、日本国憲法の大切さを再確認することを主題とします。

【到達目標】

1. 法学とは何か、日本国憲法の基本とその仕組みを理解する。
2. 日本国憲法の根底にある「人間の尊厳」「個人の尊重」を理解する。
3. 特に、看護・福祉の世界において、患者さんや社会的・経済的弱者の人権保護の大切さを理解する。

【授業計画・内容】

- 第1回 ガイダンス・法とは何か (法学1)
- 第2回 法と道徳の違い、法の目的、法の種類、法の体系 (法学2)
- 第3回 法の適用、法の解釈、法の分類 (法学3)
- 第4回 憲法とは、その基本原理 (憲法概説1)
- 第5回 日本国憲法の基本的人権1 (憲法概説2)
- 第6回 日本国憲法の基本的人権2 (憲法概説3)
- 第7回 日本国憲法の成立過程 (テーマ別憲法1)
- 第8回 幸福追求権と自己決定権 (テーマ別憲法2)
- 第9回 法の下での平等 (テーマ別憲法3)
- 第10回 経済的自由権、社会権 (テーマ別憲法4)
- 第11回 権力分立の原理 (テーマ別憲法5)
- 第12回 国会 (テーマ別憲法6)
- 第13回 内閣 (テーマ別憲法7)
- 第14回 裁判所 (テーマ別憲法8)
- 第15回 地方自治、憲法改正問題 (テーマ別憲法9)
- 第16回 試験

【授業実施方法】

基本的には講義形式で行なう。

【授業準備】

テキストや授業で配布するプリントを読んで復習し、ノート整理し、新聞等では、人権侵害、憲法改正や選挙などの記事が載りますので、まとめてみてください。

【主な関連する科目】

権利擁護と成年後見、民法、社会福祉・社会保障系の科目。

【教科書等】

社会福祉士養成テキストブック「法学」ミネルバ書房

【参考文献】

六法(可能であれば)。中谷彰吾『国家試験受験のためのよくわかる憲法』自由国民社、その他、講義時に紹介します。

【成績評価方法】

定期試験(80%)、授業参加態度(20%)により総合的に評価。

【学生へのメッセージ】

憲法は人間の歴史をもとに築き上げた価値の体系です。日本国憲法は、私たちの人権を保障し、そのための三権分立制度や地方自治制度をおきますが、私達一人ひとりの『個人の尊重』『人間の尊厳』を根底においています。この講義を受講し、私たちの人権の大切さを再確認しましょう。